

大阪市立大学Webオープンキャンパス 文学部質問回答

項目	質問	回答
1 卒業後の進路	教師になられる方は多いですか？	文学部では、社会・地理歴史・公民・国語・外国語(英中独仏)の教員免許状(中・高)が取得できますので、多くの文学部生が教員免許を取得し、教師として社会に羽ばたいています。例えば、2017～19年度の3年間には、80人の卒業生が教員免許を取得しました。
2 その他	外国語のコースに行きたいと思っていますが、高2の今から英会話教室などに行った方がいいのでしょうか？	文学部では、中国語中国文学、英米言語文化、ドイツ語フランス語圏言語文化コース等、さまざまな外国語に関するコースがありますが、これらのコースに進むにあたり、必ずしも日常会話レベルで外国語ができる必要はありません。大学入学後に十分な語学力を身に付けていただく機会がありますし、その語学に対する興味や関心があり、かつ文学部1回生であれば、どなたでも外国語のコースを選択していただけます(ただし、志望者多数のコースでは、標準所属者数を基準として、選抜を実施します)。なお、大学卒業後の就職時に英語のみならず外国語の言語運用能力を求められることがありますので、自分のキャリア形成を考えて今から準備することは意義あることだと思います。
3 その他	哲学コースの留学に関して質問です。自分は哲学コースに興味があり、留学も考えています。経済的に交換留学が最適と考えているのですが、どの提携校が哲学が強いかわかりません。そこで聞きたいのですが、過去に哲学コースの学生で、交換留学で長期留学をしたという方はおられますか？どの大学に行かれましたか？また、交換留学以外にも、長期留学に行かれた学生いらっしゃったら、留学先を聞きたいです。	文学部では、学科・コースを問わず在学中に留学する学生はたくさんいます。哲学コースの学生も例外ではなく、2019年度にもハンブルク大学に交換留学(長期)に行った学生がいます。留学の目的は様々ですが、学部生の留学は、専門分野を外国で学ぶことよりも、語学力を高めることを第一の目的とするケースのほうが多いです。また、交換留学は協定校数が限られているため、専門分野に合った留学先に行きたい場合は、所属コースの教員と相談の上、個人留学等も視野に検討してもらうこととなります。